

令和4年度



東明小だより

第8号 令和4年10月24日(月)

進んで取り組み、みんなでやり切った運動会

校長 奥村 哲也

10月1日(土)、澄んだ秋空のもと「完全燃焼～仲間とともに～」をスローガンに、運動会を行いました。低学年は50メートル走と演技「パーミッショントゥダンス」に、中学年は、60メートル走と「ダンスDEつなひき」に、高学年は、100メートル走と演技「東明ソーラン2022」に精一杯取り組み、最後までやり切りました。子どもたちの姿はいかがでしたでしょうか。応援、ありがとうございました。



2022/10/01 「東明ソーラン2022」の様子

また、6年生は、運動会を盛り上げようと、学年競技「一心同体ボールリレー」を自分たちで企画しやり切りました。これは、4人で旗の四隅を持ち、その上にボールを乗せて、コーンやハードル等の障害物を超えながらリレーをしていくというものです。ソーシャルディスタンスを保ちながらもみんなで力を合わせて取り組める競技にしようとして、実際に試してみたり、みんなで話し合ったりして、自分たちで競技内容を決めました。練習を始めた頃は、ボールが転がり落ちてなかなかうまくいかなかったようですが、練習を積み重ねた結果、当日は、息の合った走りを見せてくれました。



2022/10/01 6年生学年競技の様子

6年生、佐橋陽希さんの「運動会の振り返りカード」を紹介します。「学年競技では、みんなに声をかけながら最後まで全力で走った。ソーラン節では全校のみんなや保護者に、全力で踊った姿を見てもらえた。100メートル走ではゴールまであきらめずに走り切った。運動会では、先生に言われずに、自分たちで動くことができたので、これからの学校生活でも大切にしたい。(後略)」

東明小学校には、「進んで 仲間と 終わりまで」という合言葉があります。この運動会で、「進んで取り組む姿」「仲間と力を合わせて活動する姿」「最後までやり切る姿」がたくさんあったことを、とてもうれしく思います。運動会で培った力をこれからの学校生活に活かしていってくれることを期待しています。

最後になりましたが、運動会に向けて、運動場の草刈りや整備、前日のテント張りから当日の片付けまで、多くの皆様にお力添えをいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。